

非遺伝毒性物質に対する形質転換試験の実施事業（その1）の試験結果一覧

	物質名	CAS番号	試験の結果	試験番号	純度(%)	溶媒 (最終濃度)
①	2-メチルブタン	78-78-4	陰性	7455	99.4	アセトン (0.5%)
②	硫酸アルミニウム	17927-65-0	陰性	7456	99.5以上	超純水 (5%)
③	2-ペンタノン	107-87-9	陰性	7457	99.8	超純水 (5%)
④	シクロヘキサノール	108-93-0	陰性	7458	99.9	超純水 (5%)
⑤	イソフタル酸	121-91-5	陽性	7459	100.00	DMSO (0.5%)
⑥	オクタン酸	124-07-2	陽性	7460	99.3	DMSO (0.2%)
⑦	硫酸鉄(Ⅱ)	7782-63-0	陽性	7461	99.5	超純水 (5%)
⑧	硫酸アンモニウム	7783-20-2	陰性	7462	99.5	超純水 (5%)

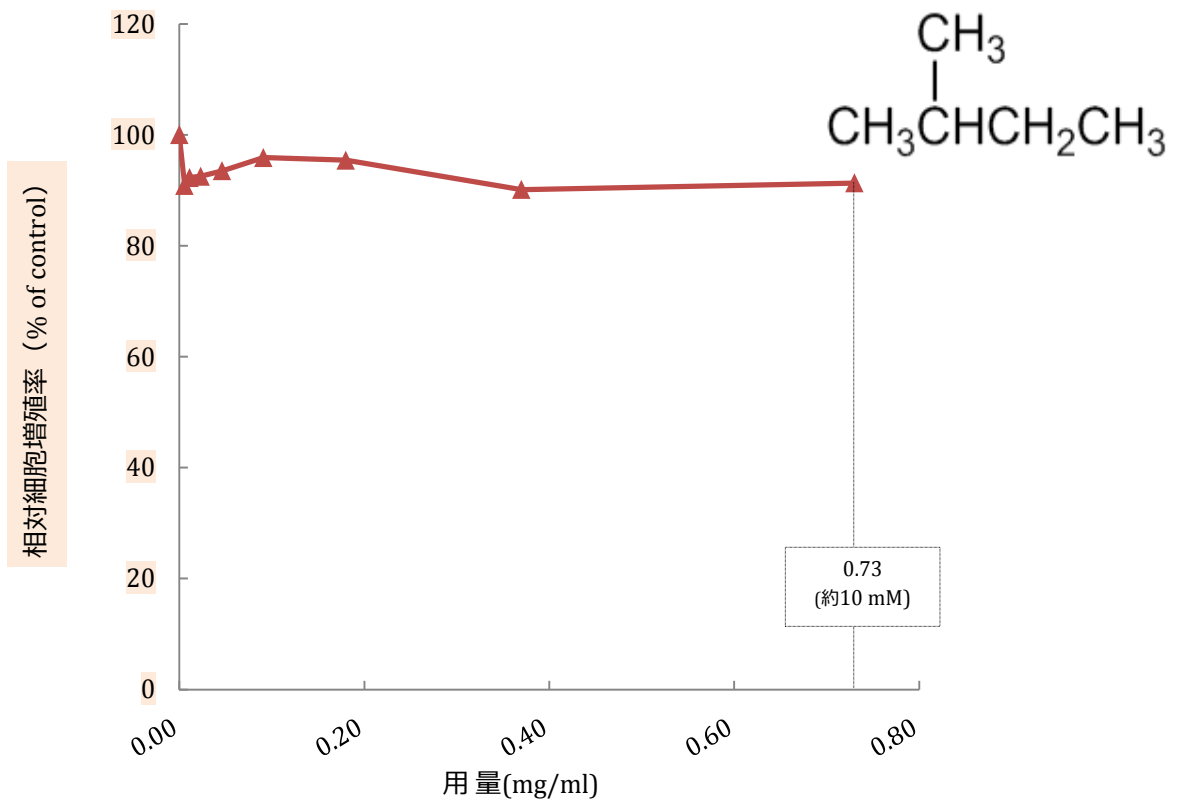


図1 2-メチルブタンの細胞増殖試験の結果

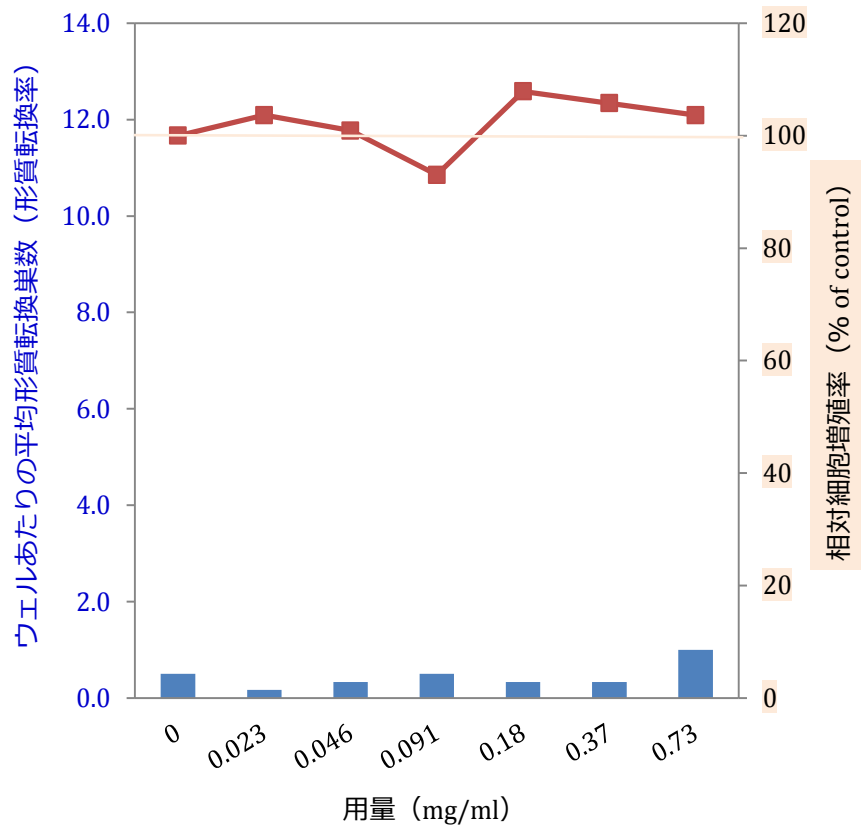


図2 2-メチルブタンの形質転換試験の結果

■ 形質転換率 ■ 相対細胞増殖率

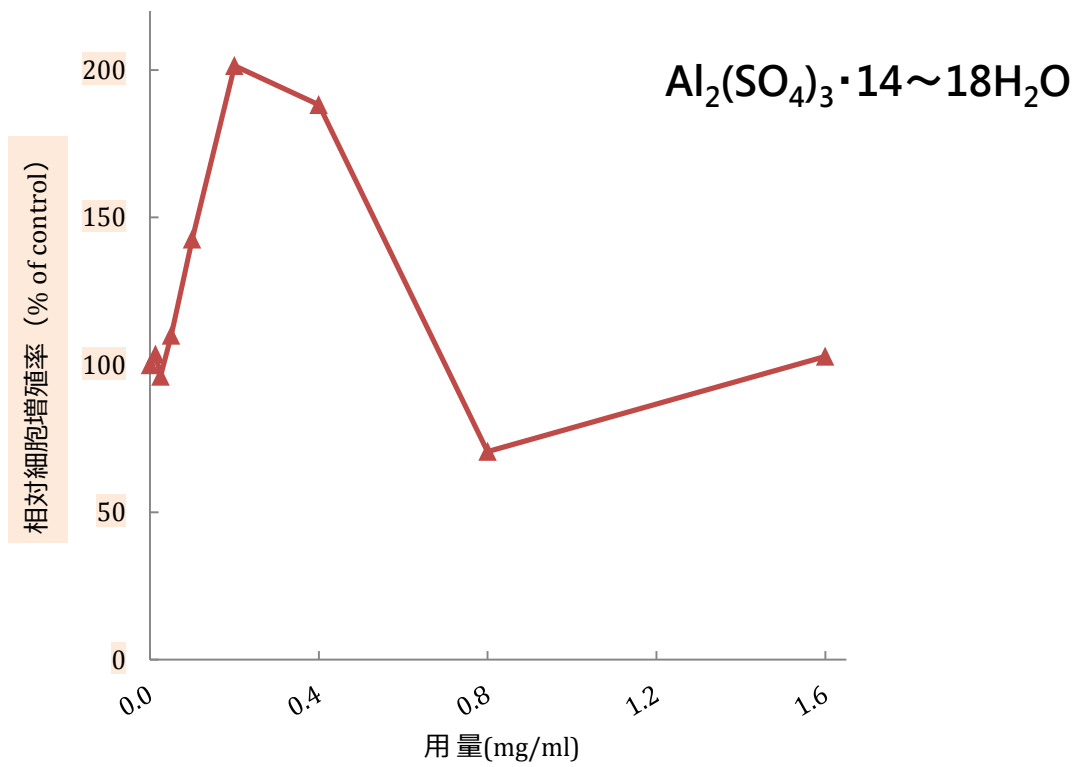


図3 硫酸アルミニウムの細胞増殖試験の結果

注) 1.6 mg/ml以上の用量では、被験物質処理時に培養液の色が黄色に変化した。
また、3.2 mg/ml、6.4 mg/ml(約10mM)のデータは省略した

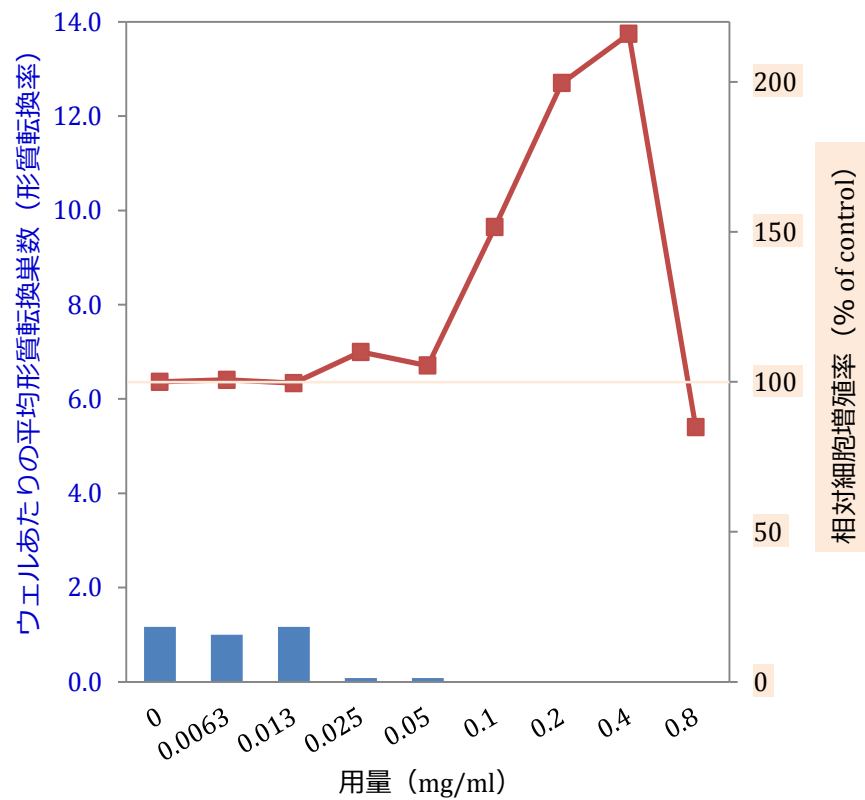


図4 硫酸アルミニウムの形質転換試験の結果

■ 形質転換率 ■ 相対細胞増殖率

注) 0.10 mg/ml以上の用量では、細胞はコンフルエントとならなかった

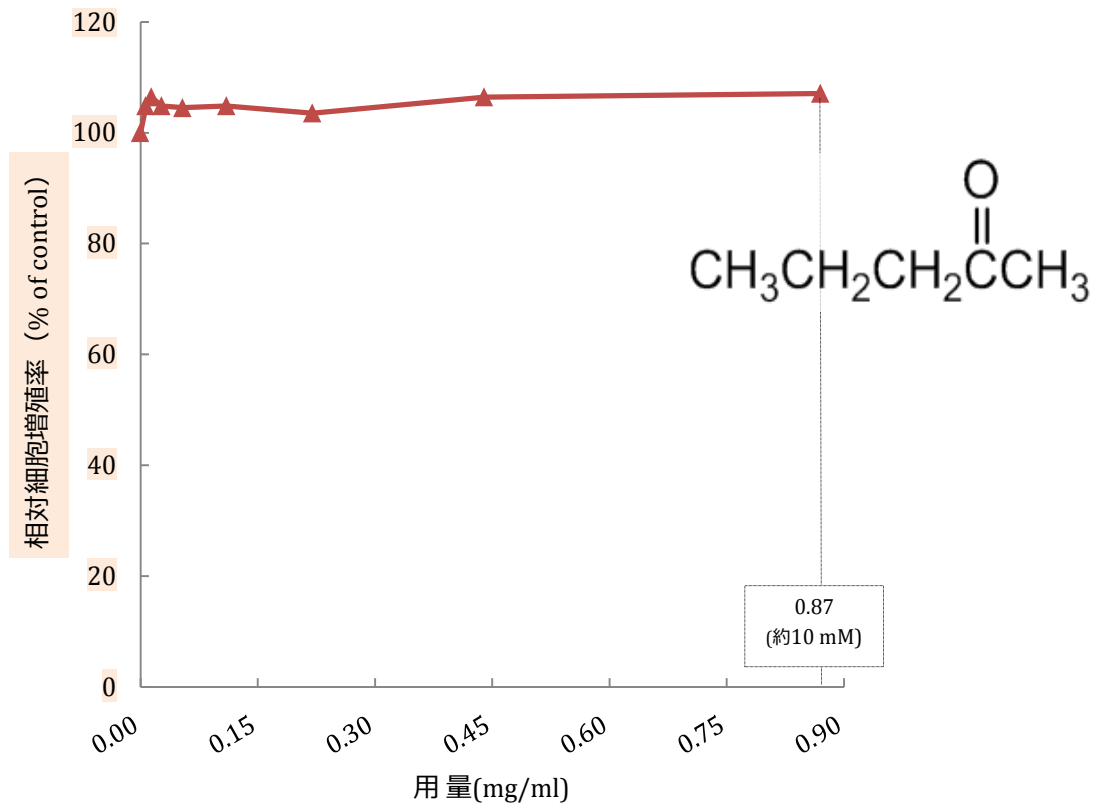


図5 2-ペンタノンの細胞増殖試験の結果

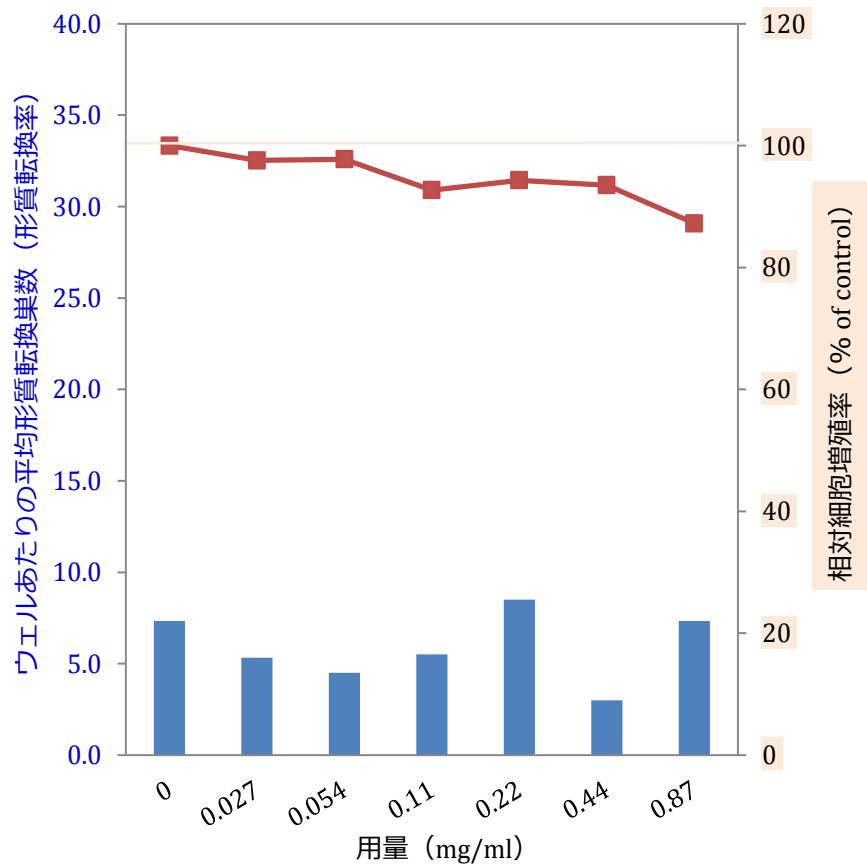


図6 2-ペンタノンの形質転換試験の結果

■ 形質転換率 ■ 相対細胞増殖率

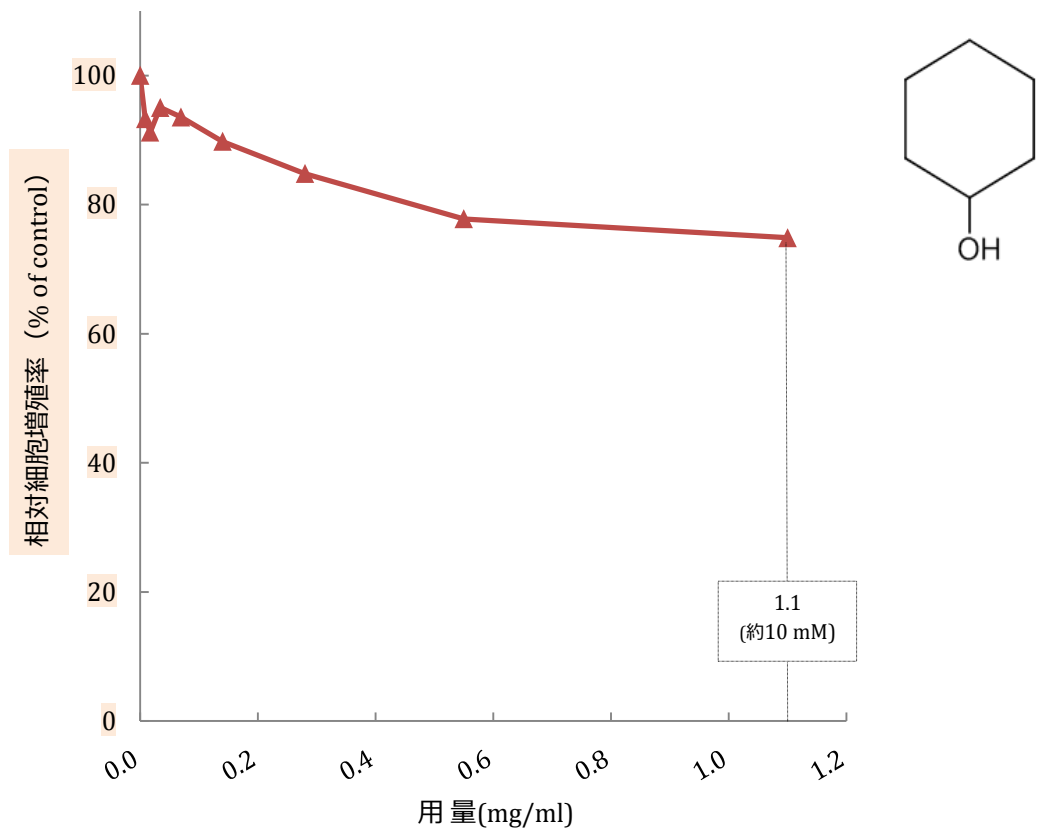


図7 シクロヘキサノールの細胞増殖試験の結果

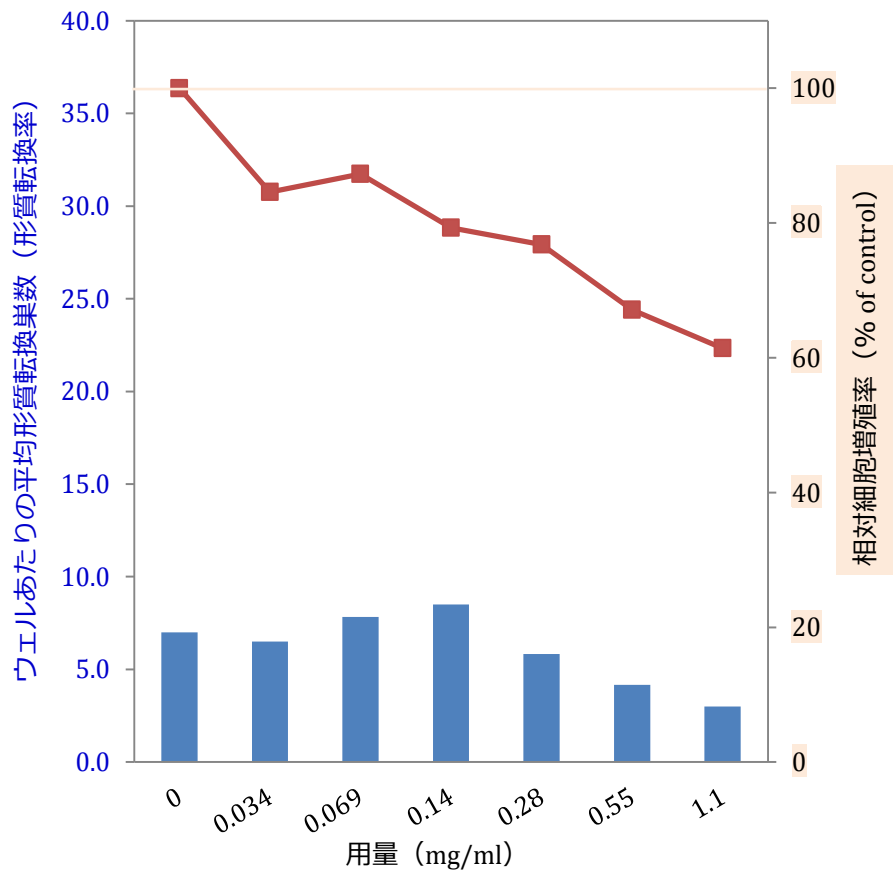


図8 シクロヘキサノールの形質転換試験の結果

■ 形質転換率 ■ 相対細胞増殖率

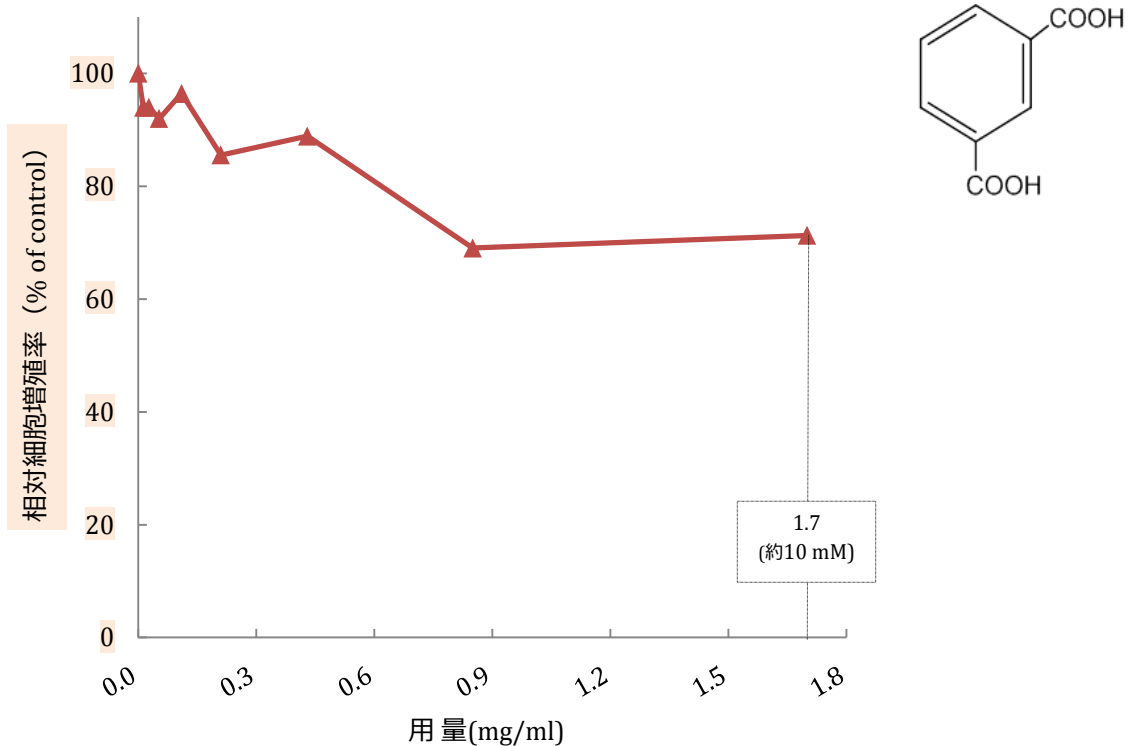


図9 イソフタル酸の細胞増殖試験の結果

注) 0.85 mg/ml以上の用量では、被験物質処理時に沈殿を生じ、培養液の色が黄色に変化した

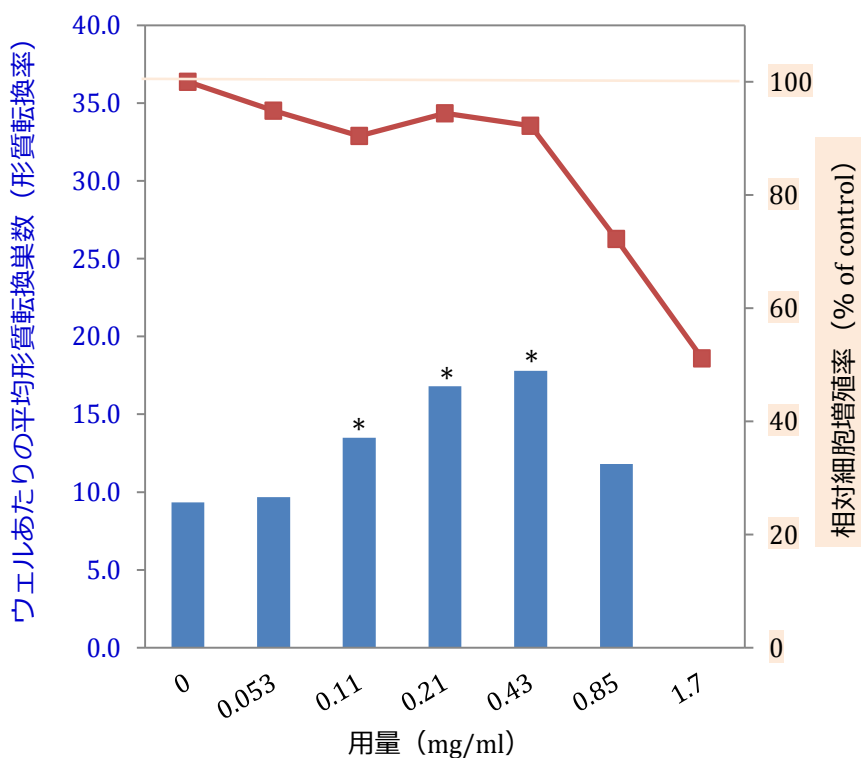


図10 イソフタル酸の形質転換試験の結果

■ 形質転換率 —■ 相対細胞増殖率

* : $p < 0.05$ (Dunnett)

注) 0.85 mg/ml以上の用量では、被験物質処理時に沈殿を生じ、培養液の色が黄色に変化した。また、1.7 mg/mlの用量では、細胞はコンフルエントとならなかった

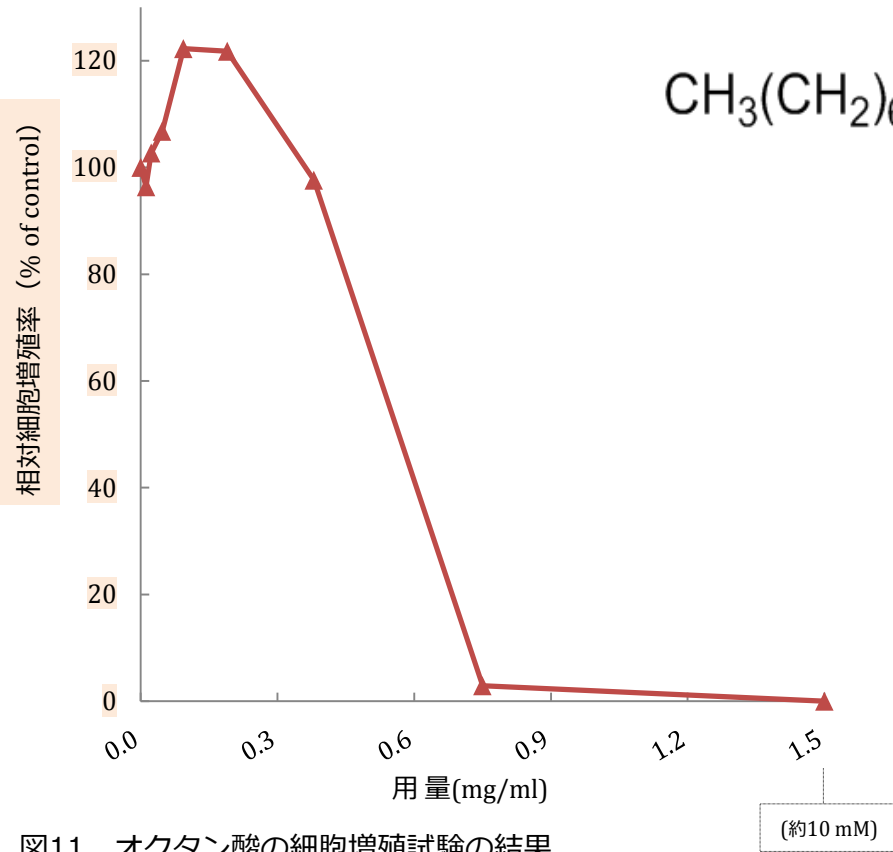
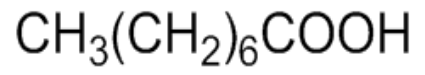


図11 オクタン酸の細胞増殖試験の結果

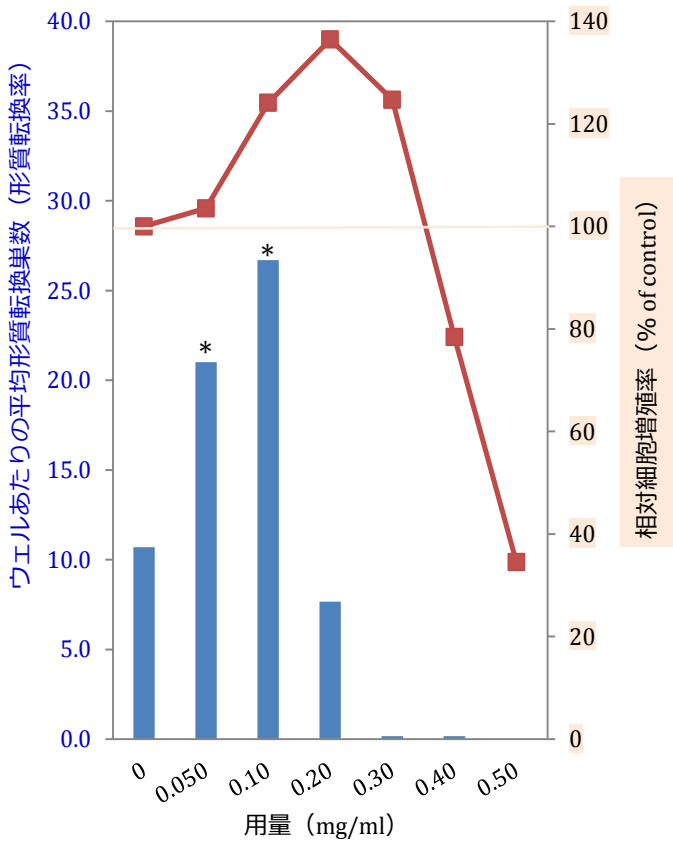


図12 オクタン酸の形質転換試験[本試験]の結果

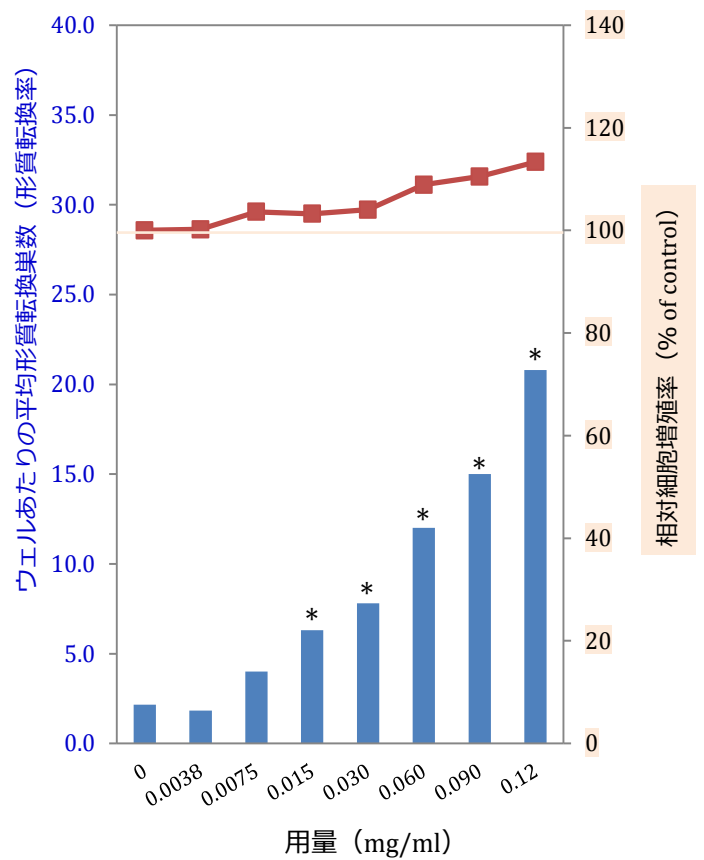


図13 オクタン酸の形質転換試験[確認試験]の結果

■ 形質転換率 ■ 相対細胞増殖率

*: $p < 0.05$ (Dunnett)

注) 0.50 mg/ml以上の用量では、細胞はコンフルエントとならなかった。また、0.60 mg/ml以上のデータは省略した

■ 形質転換率 ■ 相対細胞増殖率

*: $p < 0.05$ (Dunnett)

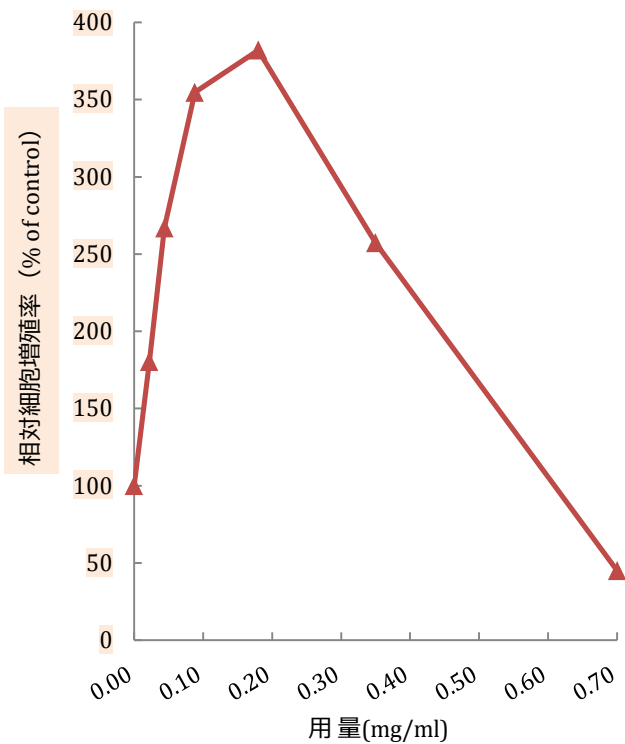


図14 硫酸鉄(Ⅱ)の細胞増殖試験[1回目]の結果

注) 1.4mg/ml、2.8 mg/ml(約10mM)のデータは省略した

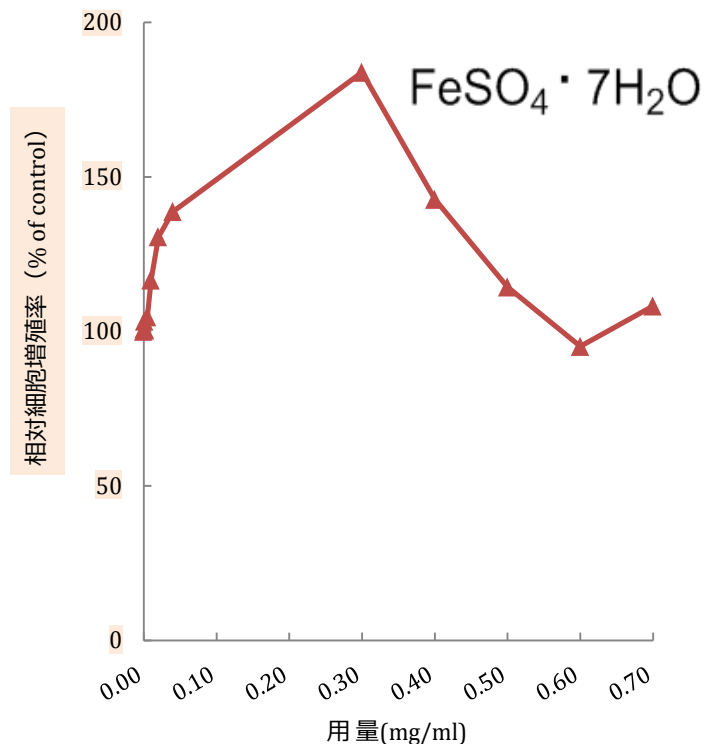


図15 硫酸鉄(Ⅱ)の細胞増殖試験[2回目]の結果

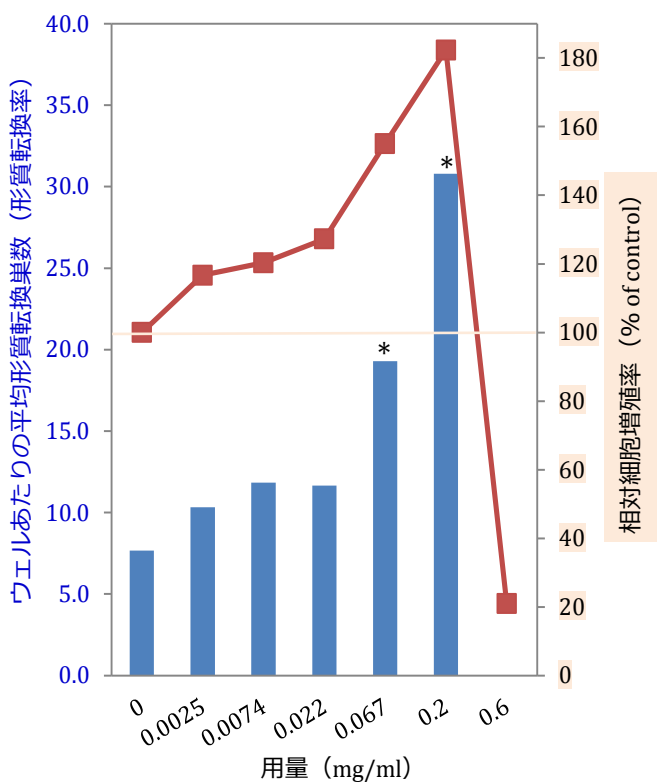


図16 硫酸鉄(Ⅱ)の形質転換試験[本試験]の結果

■ 形質転換率 ■ 相対細胞増殖率

* : p<0.05 (Dunnett)

注) 0.60 mg/mlの用量では細胞はコンフルエントとならなかった

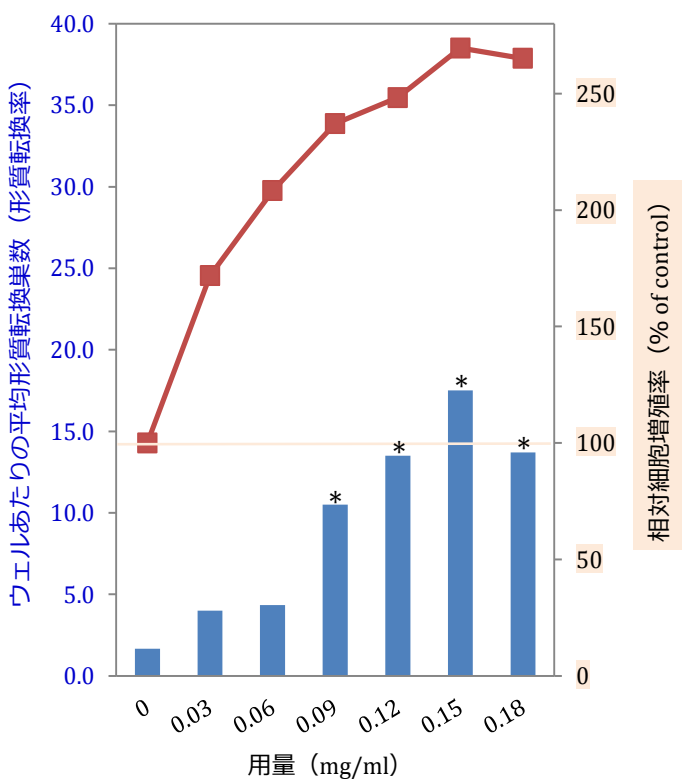


図17 硫酸鉄(Ⅱ)の形質転換試験[確認試験]の結果

■ 形質転換率 ■ 相対細胞増殖率

* : p<0.05 (Dunnett)

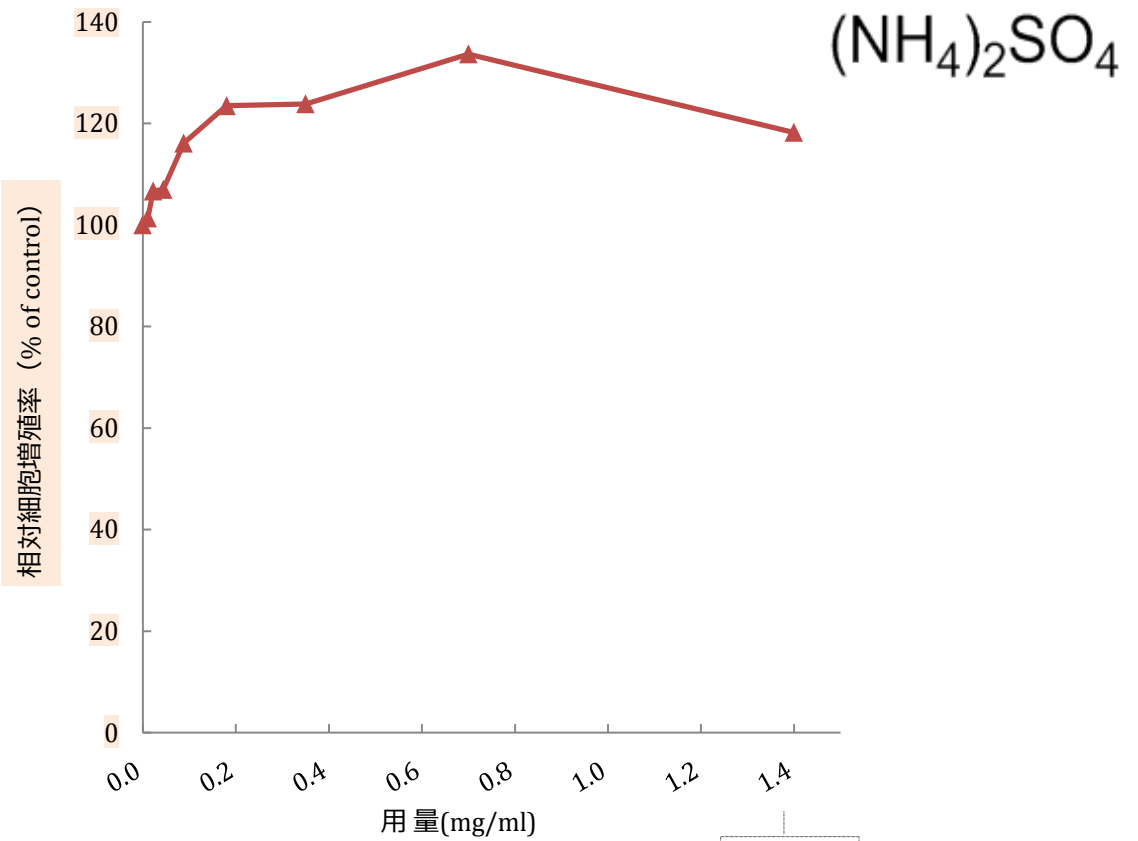


図18 硫酸アンモニウムの細胞増殖試験の結果

(約10 mM)

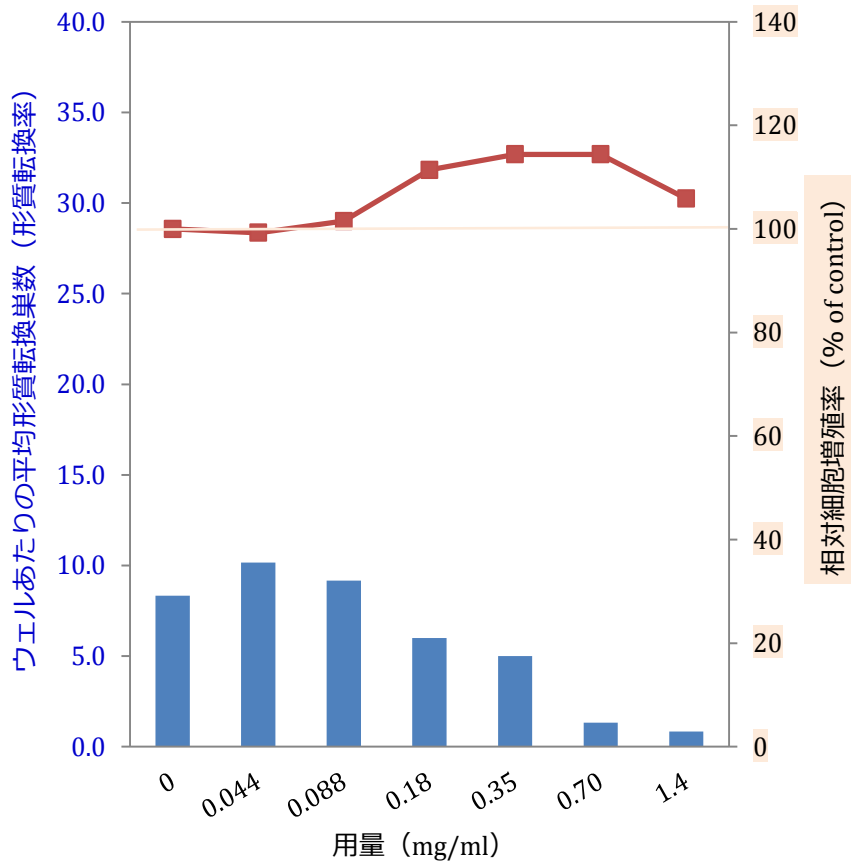


図19 硫酸アンモニウムの形質転換試験の結果

■ 形質転換率 ■ 相对細胞増殖率